

# 年頭のごあいさつ

飯南町議会議長 早樋 徹雄



明けましておめでとございます。新しい年を迎え、町民の皆様のご多幸とご繁栄を心からお祈り申し上げます。

昨年はロシアによるウクライナ侵攻や円安などによりエネルギーや原材料価格の高騰など厳しい経済状況が続きました。日々の暮らしにも大きな影響を受けており、今後も予断を許さない状況が続くと思われまます。一方、食料やエネルギーの確保ということがいかに重要かを改めて考えさせられました。

また、新型コロナウイルス感染症は収束の目途は立ちませんが、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図るウイズコロナに移り、活動制限が緩和の傾向にあります。こうしたウクライナ情勢やコロナ禍など暗い影から抜け、安定した世界が訪れることを強く願うものです。

本年が皆様にとりましてご健勝で幸多く希望に満ちた年になりますようご祈念申し上げます、新年のご挨拶いたします。

## 小野 覺さん 秋の叙勲と受賞

小野覺さん(真木)は、6期24年間の永きにわたり、赤来町議会議員、飯南町議会議員を務められました。

この間、議長や副議長を歴任されるなど、地方自治の発展に大きく貢献された功績により、11月3日に秋の叙勲を受賞されました。



令和4年

# 12月定例会を終えて

12月6日から16日までの11日間で開催

コロナ禍が長期化するなか、ウクライナ情勢や急速な円安の影響で諸物価は高騰し続けており、生計や経営は一層厳しさを増している。

国は対策として「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」に加え、「電気・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金を創設した。この交付金による生活支援を速やかに町民に届けるとともに、本町独自の経済対策を議決した。

地方公務員法の改正により、町職員の定年が現在の60歳から65歳に8年かけ段階的に引き上げられる。

また、県人事委員会勧告を受け、議員報酬と特別職および職員給与に関する各条例の改正を議決した。

## 可決した主な議案

### 認定

令和3年度飯南町一般会計、各特別会計歳入歳出決算及び各公営企業会計決算の認定

### 条例関係

地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定など7件

### 予算

令和4年度飯南町一般会計補正予算(第6号)など11件

## 陳情

国に対し、「再審法改正(刑事訴訟法の一部改正)に向けた審議促進を求める意見書」の提出を求める陳情

〔陳情者〕

日本国民救援会島根県本部 会長 中尾 光良

〔付託委員会〕

総務厚生常任委員会

〔審査の結果〕

継続審査

松本中部地区内で持続可能な農業を実現するための頭首工、水路等の改修工事を求める要望

〔陳情者〕

松本中部集落営農 代表 梶原 耕

〔付託委員会〕

教育経済常任委員会

〔審査の結果〕

採択

## 〔令和4年度 各会計補正予算〕

電気・ガス等価格高騰による管理施設の光熱水費、町内福祉施設への電気代等高騰に対する支援など2340万円の増額、畜産経営緊急支援事業(畜産飼料高騰に伴う支援期間延長分)1830万円の増額、肥料価格高騰対策事業(農家に対する肥料価格高騰に対する支援)880万円の増額など

## 一般会計 9790万円 増額

会計名	補正予算額	予算総額	
一般会計	9790万円	90億970万円	
特別会計	国民健康保険事業	163万円	6億5425万円
	介護保険サービス事業	15万円	3433万円
病院事業会計	852万円	12億9487万円	
簡易水道事業会計	861万円	3億9760万円	
下水道事業会計	601万円	5億4327万円	

## 決算審査報告

決算審査特別委員会

委員長 景山 登美男

### 審査の対象

●令和3年度飯南町一般会計歳入歳出決算書

●令和3年度飯南町国民健康保険事業外2件の特別会計歳入歳出決算書

●飯南町病院事業会計・飯南町簡易水道事業会計及び飯南町下水道事業会計各決算書

### 審査意見

実質公債費比率は9.4%、将来負担比率は45.5%と、いずれも早期健全化基準を下回ってはいるが、今後も限られた財源のもとで、効率的かつ効果的な事務事業の執行に努め、財政の健全化に取り組みたい。

昨年は、新型コロナウイルス感染症対策と災害復旧に振り回された一年であったが、町民への生活支援とともに地域経済の活性化に尽力があったことを評価したい。

### 町債

令和3年度末の町債残高は109億2千7百万円で、前年度末に比べ3

億4千万円増加している。事業の優先度を勘案しながら事業平準化に努められたい。

### 事務事業実施の見直し

住宅などの設計業務については、本町の自然・気候、風土などを熟知した業者へ委託するよう検討されたい。

頓原地域の道路維持補修管理業務は、頓原基幹支所が担っている。本来は建設課が担うべき業務であるので、建設課に一本化して実施されたい。

### 街路灯の更新

連担地を中心に139基の街路灯が設置されている。設置から30年近く経過し、老朽化が顕著である。防犯灯を含め更新について早急に検討されたい。

### スクールバスの運行

スクールバスの利用区域は、概ね学校の統廃合条件によるものと思われる。そのため、特に小学校の通学において不公平な区域が見られる。現状を検証し、抜本的な改善を検討されたい。